

令和 7 年度



協会シンボルマーク

労働安全衛生法に基づく

学科試験全部免除者の 実技試験案内

(学科試験合格日から起算して1年以内の対応学科試験が免除対象者の実技試験日)

公益財団法人 安全衛生技術試験協会

中部安全衛生技術センター

〒477-0032 愛知県東海市加木屋町丑寅海戸 51-5

TEL 0562-33-1161 (代表)

FAX 0562-33-5275

<https://www.exam.or.jp>

詳しくは当センターホームページをご覧ください。

ホームページ



クレーン・デリック運転士免許試験などで学科試験が全部免除され(学科試験合格者)、実技試験のみを受験される方の実技試験日程と受付期間等は次のとおりです。

学科試験に引き続き当センターで実技試験を希望された方の実技試験日は、実技試験受験票によりお知らせします。

1 実技試験日程と受付期間等

- ・○内は、1次募集日が定員に達した時の2次募集日以降です。
- ・受験申請書の試験希望日欄には、受験可能な2次募集日以後の日にも含めて記入してください。

(1) クレーン・デリック運転士〔限定なし〕・〔クレーン限定〕(定員 併26名/日)

実技試験日	令和7年4月7・ 8 ・ 11 日	5月19・ 20 ・ 23 日	6月16・ 19 ・ 20 日	★6月26・ 30 日
受付期間	1/6～3/4	2/17～4/15	3/17～5/14	3/28～5/26
対応学科試験日	3月6日	4月17日	5月16日	5月28日
実技試験日	7月14・ 15 ・ 16 日	8月25・ 28 ・ 29 日	9月22・ 24 ・ 25 日	10月27・ 28 ・ 29 日
受付期間	4/18～6/16	5/22～7/17	6/19～8/15	7/10～9/8
対応学科試験日	6月18日	7月22日	8月19日	9月10日

6月26・30日の試験は、「クレーン限定」のみ実施します。
〔限定なし〕は実施しません。

実技試験日	11月17・ 18 ・ 19 日	12月16・ 17 ・ 18 日	令和8年1月7・ 8 ・ 9 日	2月18・ 19 ・ 20 日	3月23・ 24 ・ 25 日
受付期間	8/8～10/6	9/8～11/4	10/2～11/28	11/20～1/16	12/26～2/24
対応学科試験日	10月8日	11月6日	12月2日	1月20日	2月26日

(2) クレーン・デリック運転士〔床上運転式限定〕(定員20名/日)

実技試験日	令和7年5月15日	11月10日
受付期間	2/17～4/15	8/8～10/6
対応学科試験日	4月17日	10月8日

(3) 移動式クレーン運転士 (定員20名/日)

実技試験日	令和7年4月18日	6月24日	8月5日	10月15日	12月3日	令和8年2月10日
受付期間	1/14～3/11	3/24～5/20	5/7～7/1	7/3～9/1	9/5～10/31	11/17～1/14
対応学科試験日	3月13日	5月22日	7月3日	9月3日	11月5日	1月16日

(4) 特別ボイラー溶接士・普通ボイラー溶接士 (定員 併20名/日)

実技試験日	令和7年10月1・ 2 ・ 6 日	令和8年2月24・ 27 日・3月 3 日
受付期間	6/26～8/22	11/25～1/21
対応学科試験日	8月26日	1月23日

※○内は予備日です。

(5) 揚貨装置運転士(定員60名)

実技試験日	令和7年9月19日
受付期間	4/21～6/18
対応学科試験日	6月20日

試験時間は午前か午後かをよく確認してください。

- 【注】
- 1 午前の受験者は9時までに、午後の受験者は13時までに実技試験控室に入室してください。ただし、揚貨装置運転士の受験者には、別途実技試験受験票でご案内します。
 - 2 受験申請者数が定員に達したときは、第2希望日になります。
 - 3 試験は、受験に適した服装、保護帽、作業に適した履物を着用してください。なお、ボイラー溶接士実技試験を受験の方は、防護面又は保護眼鏡、防じんマスク、溶接用手袋、ハンマー、ワイヤブラシ等も持参してください。
 - 4 移動式クレーン運転士実技試験に使用する機種は、ラフテレーンクレーンです。(KATO MR-130Rf)

2 受験申請の手続き等

令和6年4月からオンラインでの受験申請が可能となりました。
詳細は当センターのホームページ「受験申請システムのご紹介」をご覧ください。

(1) 受験申請書

所定の「免許試験受験申請書」を使用してください。

「免許試験受験申請書とその作り方」(冊子)は、当センターのほか日本クレーン協会各支部、日本ボイラ協会各支部、各県労働基準協会(連合会)などの安全衛生関係団体等でもお求めいただけます。

(2) 実技試験手数料

① 試験手数料(非課税)

試験種類	実技試験手数料
クレーン・デリック運転士 (クレーン限定・限定なし)(床上運転式限定)	14,000円
移動式クレーン運転士	14,000円
揚貨装置運転士	14,000円
普通ボイラー溶接士	24,000円
特別ボイラー溶接士	28,000円

② 試験手数料の払い込み

試験手数料は「免許試験受験申請書とその作り方」に綴込みの専用払込用紙を用いて郵便局又は銀行で払い込み、右端の「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験申請書の所定欄に貼付してください。受験申請書を当センター窓口へ直接持参される方は、現金でお支払いいただけます。

(3) 申請書の受付期間等

① 受験申請書は、1ページの「1 実技試験日程と受付期間等」の受付期間中に当センターに提出してください。

ただし、受験者が定員に達したときは、受け付けを締め切ります。

郵送は角形2号又は3号の封筒を用いて簡易書留郵便で送付してください。

② 窓口の受付時間は、9時～16時です。

土曜日、日曜日、「国民の祝日に関する法律」に定める休日、年末年始(12/29～1/3)、設立を記念する日(5月1日)は受け付けいたしません。

(4) 受験票、試験結果の通知等

① 受験申請書を郵送して10日過ぎても受験票が届かない場合は、必ず第1希望日の2日前までにご連絡ください。

受験票を発行した後は、受験日の変更、科目免除の追加及び試験手数料の返還はできません。

② 「試験結果の通知」:合格の場合は「免許試験合格通知書」、それ以外の場合は「免許試験結果通知書」を郵送します。また、合格者の受験番号は、一定期間当センターのホームページに掲載します。

電話等による試験結果の照会には、一切応じられません。

3 実技試験の場所

(1) クレーン・デリック運転士(「床上運転式クレーン限定」を含む)、移動式クレーン運転士及びボイラー溶接士の実技試験は「中部安全衛生技術センター」で行います。

(2) 揚貨装置運転士の実技試験は、次の場所で行います。

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 ポリテクセンター名古屋港

名古屋市港区^{しおなぎ}潮風町3番地 TEL 052-381-2775